

「なんでもわかる幼稚園受験の本」目次

Contents

はじめに	2
受験準備について	4
受験当日の心得	4
入園試験の概要	5
入園願書の書き方とポイント	7
暁星幼稚園	8
日本女子大学附属豊明幼稚園	12
光塩女子学院幼稚園	14
学習院幼稚園	17
白百合学園幼稚園	19
お茶の水女子大学附属幼稚園	22
幼稚園入試合格 Point	24
首都圏有名国立・私立幼稚園一覧	27
幼稚園案内 (私立幼稚園 31 園・国立幼稚園 3 園)	31
【私 立】	
暁星幼稚園	32
白百合学園幼稚園	39
雙葉小学校附属幼稚園	56
東洋英和幼稚園	66
日本女子大学附属豊明幼稚園	74
品川翔英幼稚園	83
清明幼稚園	85
成城幼稚園	87
田園調布雙葉小学校附属幼稚園	93
昭和女子大学附属昭和こども園	99
青山学院幼稚園	106
宝仙学園幼稚園	115
光塩女子学院幼稚園	120
学習院幼稚園	130
川村幼稚園	138
東京音楽大学付属幼稚園	146
聖学院幼稚園	155
星美学園幼稚園	162
淑徳幼稚園	168
聖徳幼稚園	175
桐朋幼稚園	180
晃華学園マリアの園幼稚園	184
玉川学園幼稚部	187
国立学園附属かたばみ幼稚園	195
森村学園幼稚園	200
桐蔭学園幼稚園	204
湘南白百合学園幼稚園	211
カリタス幼稚園	218
日出学園幼稚園	225
昭和学院幼稚園	234
暁星国際流山幼稚園	240
【国 立】	
お茶の水女子大学附属幼稚園	243
東京学芸大学附属幼稚園竹早園舎	250
埼玉大学教育学部附属幼稚園	255
親子でする模擬テスト	259
面接テスト回答例	285
さくいん	305

幼稚園入試の合格 Point

幼稚園受験では実際にどのようなことがおこなわれるのでしょうか。また、幼稚園側は何を見ているのでしょうか。桐杏学園でおこなわれた「暁星幼稚園そっくりテスト」を題材に幼稚園入試問題のポイントを解説していきます。

【考査A】

1. 集団テスト

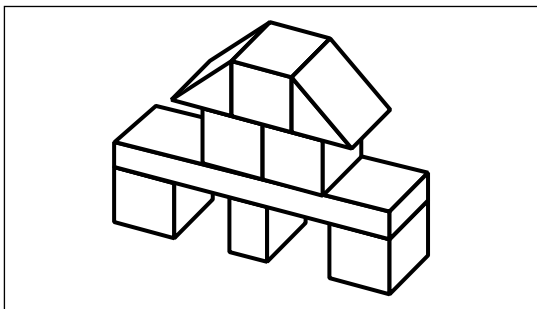
絵本の読み聞かせ（内容についての質問がある）

紙芝居を使用する幼稚園もありますが、人の話を聞く力があるかどうかを試されます。大勢の中で、気をそらさず、興味を持って、静かに話を聞くことができるか、話している途中で話し手の邪魔をするような行為がないか、行儀はどうか。これらは集団生活をおこなっていく上で、とても大切な要素です。図書館を利用したり、お友達どうしで読み聞かせをする機会を作ってみましょう。

2. 個別テスト

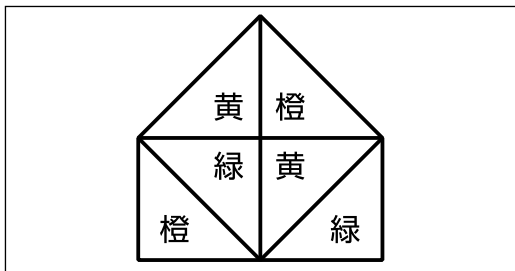
質問者の話をきちんと聞くことができるか、質問の意図を理解する能力があるか、答えを自分で導き出し、それを質問者に伝えることができるか、人に頼ることなく自分で取り組もうとする意欲があるかを試されます。依頼心が強いと、落ち着かない態度になったりしっかりした受け答えができないので、ふだんの生活で自分のことは自分でさせるよう習慣づけておくことが大切です。また、自由遊びを行っている間に、子どもを呼んで個別テストをおこなう園では、今まで遊んでいたことが気になって、質問に集中できないことがあります。日頃から呼ばれたらきちんと返事をして、問いかけにはきちんと答えようとする素直さが大切です。

- ① 「お手本と同じように積み木を作ってください」



積み木遊びは観察力や構築、思考の創造力を養うのにとても適しています。積み木で遊んだ経験のない子どもは、1番下の段から積みなければいけないということが理解できません。遊びの中でどういう順番で積んでいけばよいのかを自然に学んでいかせることが大切です。

- ② 「お手本と同じようにカードで作ってください」



直角二等辺三角形を使って四角や三角を作り、それを組み合わせて家の形にしていきます。同じ色のカードを使用した場合は難しい作業ですが、違う色を組み合わせることで形を捉えやすくなります。基本的な構成なので、繰り返し練習し、同じ色のカードを使用した場合でもできるようにしておくといでしょう。

聖学院幼稚園

- 園長 佐藤 慎
- 園児数 130名
- 制服 なし(制帽のみ)
- 通園バス なし
- 昼食 弁当(火・木)
給食(月・金)
- 保育時間 [年長] 午前9時～午後2時
(水曜日は午前11時40分まで)
[年中] 午前9時～午後1時50分
(水曜日は午前11時半まで)
[年少] 午前9時～午後1時40分
(水曜日は午前11時20分まで)
※土曜日は休園

- 所在地 〒114-8574
東京都北区中里3-13-2
☎ 03(3917)2725
<https://www.seig.ac.jp/kinda/>
- 併設校 聖学院大学附属みどり幼稚園(共学)
聖学院アトランタ国際学校(共学)
聖学院小学校(共学)
聖学院中学校(男子)
女子聖学院中学校(女子)
聖学院高等学校(男子)
女子聖学院高等学校(女子)
聖学院大学・大学院(共学)

★指導方針

「神を仰ぎ、人に仕う」の精神のもとに、神を敬い、人を愛し、生命の尊さを知り、幼い時から謙虚な心で神を礼拝し、感謝と奉仕の心を持てるように努める。また、明るく、楽しく、たくましく、発育段階に応じた保育をおこない、一人ひとりの個性と能力を十分に成長させ、伸び伸びとした明るく元気な子どもを育成しています。

- 幼児期の生活に必要な基本的な生活習慣を身につけ、健全な心身を養う。
- 十分に遊び、そのなかで先生や友達と関わり、さまざまな経験をする。
- 自然などの身近な事象に親しみをもち、豊かな心と思考力を養う。
- 園生活のなかで自分の思ったことや感じたことなどを伝え合い自由に表現できるようにする。

★特色

緑の大木に恵まれ、園舎は明るく広いスペースを自由にとびまわれ、園庭には砂場、ブランコ、すべり台などを配し、楽しく遊べるようになっています。

2012年12月に新園舎が完成し、耐震性にも優れた明るく安全な保育環境です。

★進学状況

■併設小学校への進学状況

〈男女〉卒園生の60～70%が聖学院小学校に内部進学している。

2021年度入試データ

■募集要項 ※2020年実施予定

- ◇募集人員 <3年保育> 男女計40名
<2年保育> 男女計若干名
- ◇願書配布 10月15日～27日
- ◇願書受付 10月28日(窓口)
- ◇考査料 10,000円
- ◇考査・面接日 10月29日
- ◇結果発表 ー

■入試状況

非公表

■考査の順番

願書提出順

※幼稚園公表分。

※2021年度の要項は、幼稚園配布のもので必ずご確認ください。

●■付記

- 面接・考査の時間は願書提出時に通知される。

●■インフォメーション

- 平成24年に創立100周年を迎えました。

●■行事日程

- ◇公開保育 / 10月15日
- ◇体験入園 / 7月21日・22日
- ◇入園説明会 / 9月5日
- ◇聖学院フェア / 9月19日
- ◇運動会 / 10月10日

- ※日程が変更になる場合があります。ホームページなどで
- ご確認ください。

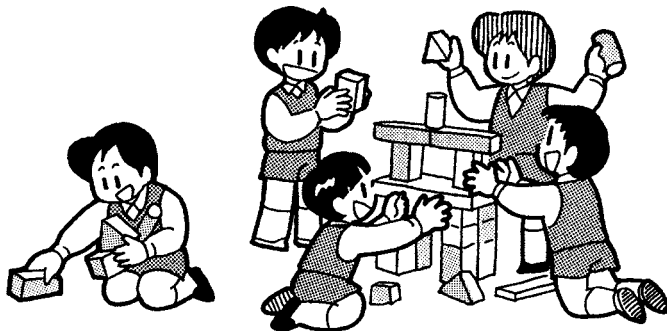
2年保育

入試出題例

※桐杏学園調査を含む過去数年の内容

小集団テスト (1グループ約5名、約15分)

- 自分の名前を答える。
- 紙芝居を見て、紙芝居のお姫さまをみんなで探しに行く。(ストーリーに従ってみんなで遊ぶ)
- 積み木。
「みんなでうさぎのおうちをつくりましょう」
お手本が黒板に貼ってあり、それを見ながら協力してつくる。
「もっと楽しいおうちをつくりましょう」
ひとりひとり好きな家をつくる。
あとかたづけ (かごに戻す)。
- ボール遊び。
ひとりずつ順番に先生から子どもへ、子どもから先生へ (ころがす、投げる)。
- ケンパー。
- ネックレスをつくる。終わったら指定された所で体操座りで待つ。
- ◆ 体操組…平均台
「手を広げて歩いてください」という指示で、1人ずつ順番に平均台を渡る。
- ◆ 粘土組
粘土遊び。丸いかたまりをちぎって平らにのぼし、くま、うさぎ、汽車、チューリップ、ちょうちょうなどの型を使って、型抜きする。
- ◆ 積み木組
自由に積み木で遊ぶ。
※テスト中に、名前、年齢、幼稚園に通っているかなどを聞かれる。



面接テスト (親子同伴で検査当日におこなわれる。約5分。子どもには特に質問はない)

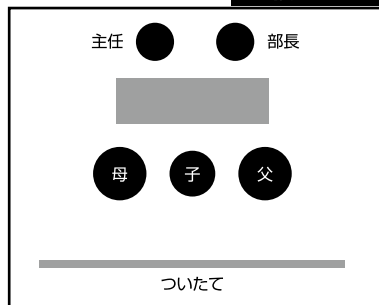
父親へ

数ある幼稚園の中から玉川学園をお選びになった理由をお聞かせください。
 本学園に対して期待することは何ですか。
 学園までの交通はどうされますか。
 最近、お子様のことで感動したことは何ですか。
 入園された場合、いろいろ協力をお願いすることがありますが、協力していただけますか。
 お父様から見てどのようなお子様ですか。

母親へ

志望理由につけ加えることはありますか。
 ご家庭で気をつけていることは何でしょうか。
 最寄りの駅まではどのくらいかかりますか。(通園経路・方法)
 幼児教室に通われていますか。
 ふだんどのようなことに気をつけて、お子様を育てていますか。
 園に対して期待することは何ですか。

面接室略図



保護者の受験 memo

(説明会)

- 説明会には 200 名ほどの方が参加されていました。面接で志望理由や幼稚園の特徴を質問されたときに対応しやすいので説明会には参加された方がよいと思います。
- 園長先生が熱弁をふるわれ、教育に対する姿がとても良く伝わってきました。スライドを通して、園児達の活動の様子がわかりました。
- 園長先生の話が 1 時間、ビデオが 20 分、参観が 1 時間余りでした。お話し上手の園長先生ですので楽しく聞けました。
- 公開保育は説明の後あり、アンケート記入後に自由に帰るようになっていました。
- アンケートには好きなことが書けるよう欄が広くとってあります。事前を書くことを用意している方も見られました。
- 紺のスーツは少なめでした。父親も何人か見られました。

(控え室)

- 控え室は絵本などではなく、荷物置場と待機用のテーブルとイスがありました。

(面接)

- 質問内容は過去のものとはほぼ同じでしたので、特別な用意は不要と思われる。
- 面接では、チェック表があるようで、質問の回答を聞きながら何か書き込んでいらっしゃいました。
- 受付番号順に面接時間が決められ、それに従って受付をします。
- 子どもに 1 問、父親に 1 問、母親に 1 問、次に父親に 2 問目、子どもに対しての質問という順番でした。最後の子どもへの質問の途中で母親へ、2 問目、3 問目の質問があり、1 番最後の質問には父親が答えました。
- 子どもは足をブラブラし、手を机の上に寄せたりして練習のときのようにうまくできなかったのですが、合格しました。おそらく、子どもをよく見ていらっしゃる教頭先生は面接態度をそのまま見るのではなく、本当の性質、性格、家庭の様子などを見られていたのではないのでしょうか。
- 毎年質問の内容は同じような気がしますので、あれもこれもと気を回しすぎる必要はないと思います。
- 面接官が穏やかに優しく問いかけてくださいますので、子どもは緊張してはいましたが、ふだん通りスムーズに答えられました。
- 面接では、子どもへの質問が多かったです。
- ソファに座っている様子や退出時におじぎをしたことについて「えらいね。ちゃんとできるんだね」とほめてくださいました。子どもの様子を最初から最後までよく見ていらっしゃったと感じました。

(考査・その他)

- 各窓口の受付は、手際の良い早めの対応で良心的です。
- 入学申し込みのときに自転車で来られている方が多いので、ご近所の方が多く受験されているのだと思いました。
- 幼稚園とはいえ、かなり小学校的な保育をするところのような印象を受け、それに耐えられる人材かどうかを見極めるために、子どもへの質問が多く、子どもの資質をきちんと評価しようとしている気がしました。
- 考査のとき、母子分離が危うかったのですが、先生が上手に誘導していただきました。